



# 校報 水糸者

No. 853

29年度・第26号

徒競走も  
チャンスレースも  
係活動も  
そして、応援も

## 「140」にふさわしい頑張りの種小っ子!

〇〇〇 211対182… 白熱の予行練習 〇〇〇

赤も勝て!  
白も勝て!

朝方の雨で、種目順番などの変更などを行いながらも、ほぼ予定通りに実施できた24日の運動会予行練習では、今までの練習の成果を十分に発揮し、競技も演技、応援もしっかりとできていました。

予行練習では211対182で赤組が勝利しましたが、全ての種目でどちらが勝つか、わからない白熱した戦いが続いた予行練習でした。

27日の運動会本番でも、勝ち負けは勿論大切ですが、「最後までゴールをめざし、歯を食いしばって走る姿」、「下級生をお世話する姿」、「係活動に汗を流す姿」、「友に大きな声で応援する姿」、「友と共に演技をしている姿」などにもぜひ注目し、声援をいただきたいと思います。



わずか29点差の大熱戦! 応援賞も赤組が獲得しました。27日の本番ではどうなるのでしょうか…

この行事を通して「やり遂げる喜び、やり遂げた自信」、「地域の一員としての自覚と誇り、喜び」、「友と共につくり上げる喜び」、「全力を出し切る大切さ」なども学んでほしいと考えています。27日には、運動会スローガン通りに「全勝・全笑・全咲」めざしてがんばる子ども達の姿に感動する事と思います。創立140周年にふさわしい熱戦となりそうです。地域・保護者の皆さん、温かい大きな声援をお願いいたします。

### 予行練習の校長講評 (要旨) 「90点の予行練習で満足?それとも…」

徒競走も、表現も、団体も、係活動も、応援も、みんなが全力で頑張っていてよかったです。

皆さんは今日の自分や友達の姿や頑張りに何点を付けますか?  
校長先生は90点をあげます。

90点で満足な人? 100点ほしい人? (ほぼ全員が挙手) 90点と100点はわずか10点しか違いませんが、その10点がとても大きいのです。本番ではその10点を取り、100点満点になるように学級や各団でしっかりと話し合いをしておきましょう。



## 予行練習の様子 「全勝・全笑・全咲」の姿



痛くても必死の形相で耐える子ども達。このような個々の頑張りやがまんが5、6年生の集団美『組体操』となっていくのですね。



運動会の原点（基本）はいつの時代でも『徒競走』だと思います。走るのが速い事だけが価値があるのではなく、勝っても負けても、最後まで歯を食いしばって走り切る事が大切です。きちんと走り切る事が、その後の学校生活に生きてくるのです。



1年生4人による、元気な始めのことばで熱戦の幕が上がりました。種市保育園の園児の皆さんも応援してくれています。

心を一つにして、かごめがけて玉を投げ続けた子ども達。玉入れ種目を通して「マナー」や「ルール」も学んでいきます。



応援団は、最後の最後まで声を張り上げ、自軍を鼓舞し続けてくれました。紅白団長の、心と気合を込めた応援が「団結」を生むのです。



友と共に力を合わせ、競技や係、応援をすることで、本当の喜びも感じる事ができるのですね。たくさんの笑顔が咲き乱れました。



大接戦となった今年の予行練習。  
今日の29点の差が27日にはどうなるのでしょうか…。  
今年の運動会も伝統ある種市小学校にふさわしい熱戦となりそうです。  
『早寝・早起き・朝ごはん』をしっかりとできた人が多い組が勝つと思いますよ。がんばれ、がんばれ種小っ子！

